

笑顔レコーダー

ジオインフォシステム 富山市高田

勤怠管理で職場明るく

「笑顔レコーダー」はインターネットを通じ、パソコン上で出社



「笑顔レコーダー」のPR戦略を練る湯浅社長(中央) 富山市高田

退社時間などの勤怠管理ができるクラウドサービス。カメラを備えたパソコン上の画面でボタンを押すと、時刻と同時に従業員の顔写真を撮影する。これにより不正な入力を防ぐ。ICカードや指紋認証など特別な機器を使わず、安価に本人確認を行える。



沿革 2001年7月設立。配送計画システム「ジオルーター」などソフトウェア開発を手掛ける。14年12月期の売上高約7500万円。従業員数13人。

出勤した場所と時刻、顔写真が画面に一覧表示され、複数店舗を展開する場合、誰がどの店舗にいるかをリアルタイムで把握できる。データは給与計算システムに取り込んで使うことができ、タイムカードを手作業で集計するより経理担当の負担も軽くなる。

サービスは元々、2012年に県内の衣料品販売会社向けに開発した。小売りや飲食など接客業では従業員の笑顔が重視されることが多く、この会社では、出勤時に全員が笑顔の写真を撮るよう徹底。店内の雰囲気明るくなるなどの効果があったという。

ほかの企業の利用拡大へ向けPRに力を入れている。湯浅剛社長は「情報の『視覚化』で顧客のビジネス活性化につなげたい」と話した。(隔週火曜に掲載します)